

- ★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号500253 1口500円にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願致します。
- ★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号:500252 1口1000円～ にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願致します。
- ★東海第二原発差止訴訟基金【寄付】 注文番号:500251 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願致します。
- ★JOSO脱プラ基金は注文番号:500254 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願致します。



News Letter

2022年10月3回号 発行:常総生協広報G



2022-23年度活動テーマ(案)「つくと食べるでつながろう ～私たちの地産地消～」

# 3年ぶりに11月5日(土)開催します! 常総生協まつり!!!

※チラシには掲載していますが、やまこみそさんが出店予定でしたが、急遽出店できなくなりました。

2020、21年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で生協まつりの対面開催は中止していました。今年は感染防止対応をしながら、生産者と組合員と職員が対面で会える場所を作ろう!という事になり、生協まつりを3年ぶりに開催します!今回まつりのチラシを商品カタログと一緒に配布しています。是非ご都合がつく方は常総生協まつりに来て、生産者と交流をして頂ければと思います!

### <感染防止策>

- 来場者には当日受付にて検温・マスクの着用・アルコール消毒をお願いします。
- 簡易リストバンドを付けてもらい、時間毎に退場してもらおうように促します。(一時的な密、長時間滞在を防ぎます)
- ブース毎の間隔(両脇100センチ)を空けていきます。
- 会場内はマスク着用をお願いします。
- 体調不良の方は来場をお控えください。
- 当日、感染防止対策ルールをご案内しますので、ルール厳守をお願いします。

●生協基幹運営/地域活動・催し●	●提携・協同・連帯企画●
<ul style="list-style-type: none"> <li>・10/8(土) 島香さんのお魚講習会</li> <li>・10/8(土) ますだ落花生収穫体験</li> <li>・10/14(金) ミートパル村山交流会</li> <li>・10/22(土) 生産者プレゼンテーション会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10/19(水)脱原発とくらし見直し委員会</li> </ul>

8/8（月）常総生協本部組合員活動室とオンラインにて、HPVワクチンの上映会&学習会を開催し、22名の参加がありました。10月1回・2回に引き続き、今週が最終回の報告となります。

### ★ドキュメンタリー映画監督；澤則雄氏より

このような機会をいただき、ありがとうございます。3年前までHPVワクチンの存在を知りませんでした。神奈川県立の知的障害者福祉施設「津久井やまゆり園」の映画を作り上映会を開催、そこに参加した方から、「障害のある人にも国から充分な手当をされてないけれど、薬害にあってる人は門前払いで、国の救済支援も受けられてない現状がある」ことを知らされました。それをきっかけにこのHPVワクチン被害のシンポジウムに参加しました。一気に情報が入ってきて、いろんな数字、いろんな症例、いろんな議論が交錯し、なかなか理解できなかったため、整理するために、本を読んだり勉強したりもしましたが、実際の被害者本人、保護者の声を聞いたときにこの映画を作ろうと思いました。精神知的障害、身体障害は外見でも判断できる場合が多いけれど、このワクチン被害は目に見えない。体調が良いときに会話すると、この方々のどこが被害を受けているのかと錯覚します。昨日までは寝たきりで起き上がれない状態だったのに、今日たまたま話せるので、仮病詐病と言われる。普通の判断では精神的に問題があるのではと、家族の中でも理解が来ないこともあるそうです。なので、テロップにそのことを入れています。

薬害がたどってきた道は、原因不明と言われる中でこれが薬害だと言われるまで、20年、30年とものすごく時間がかかっています。このワクチンによる被害が薬害だとわかるまでの道のりは長く、この訴えがあってからの10年はほんの入り口にしかないと感じています。

映画には実名で登場されている方もいらっしゃいますが、大半は匿名です。障害者には障害者差別があり、このHPVワクチンの被害にあわれている方はもう一つ、誹謗中傷攻撃と言う刃が向けられています。匿名の方々の気持ちをわかった上でこれからも活動して行きたいと思っています。

※ドキュメンタリーDVDの貸出は準備中です。近日お知らせします。

### ★当日の参考資料（HPよりリンクを閲覧できます。また紙でご希望の方は生協本部までお問合せください）

その1) リーフレット；HPVワクチンほんとうこと  
<https://www.hpv-yakugai.net/2022/04/16/hontou/>

その2) 厚生労働省；HPVワクチンについて知ってください(詳細版)

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000901220.pdf>

その3) HPVワクチンが私たちの世界を変えた

<https://sadd02d49008ac59f.jimcontent.com/download>

[/version/1601015505/module/8033398154/name/200924%20hpvvv-illustration.pdf](#)

### ★参加者からの質問

Q、性交で感染するなら、コンドームで予防できないのでしょうか？

A、コンドームも感染予防効果があると考えられています。しかし他の性病のように完璧な予防ができるかどうか懐疑的な人が多いです。HPVは口腔粘膜にもいますので、コンドームを付けていても感染の可能性はあります。

Q、男が持っているウイルスなのに、男は接種しないのは、どうしてですか？

A、女性も男性も持っているウイルスですが、感染者のうち、実際に子宮がんになる人は0.15%ほどと考えられていますので、ワクチンのコストやリスクと、得られるメリットを比較したら、公衆衛生行政の観点からはまず女子に打つという選択になります。

（女子は副作用リスクを甘んじて受けなさいというのが国からのメッセージでしょうか？）

現在の定期接種ワクチンでも、1人の費用は約5万円（うち1万2000円が医療機関の報酬）ですから、男子全員に打つと1学年あたり、300億円予算が必要になり、たとえば10歳から19歳までの男子に打ったら3000億円の税金を使うこととなります。得られるメリットとコスト+リスクのバランスが悪すぎます。さらにガーダシル（HPVワクチン）は今年400万本、130万人分しか確保できておらず、実際に男子に広げるのは無理なのです。

### ★参加者からの感想

#### ●子宮頸がんワクチンの復活は心配です

DVDは良く分かりました。講師の方々のお話も、良かったです。孫娘達のワクチン接種スケジュールを見ていると、私が子育てしていた時より多くて驚きます。私も三種、四種の時は怖かったです。後から生まれた子供ほど、接種が増えていきます。ここで、子宮頸がんワクチンの復活は心配です。今日のお話を聞いて、冷静に考えれば、子宮頸がんより怖い癌が沢山あります。変だなと思いました。

#### ●ワクチンより女医さんを増やしてほしい

検診について...36歳の独身の娘がいます。30歳を過ぎたときに、子宮頸がんの検診を勧められました。検査がとても痛いそうです。「麻酔



を使ってください。」と言ったら「そんなに痛くないでしょう。皆さん使いません。」つい検査を後回しにしてしまいました。色々有って病院を変えたら、大学病院に紹介されました。癌の手前で、経過観察の段階ではないと、手術の段取り（検査）。女医さんの検査が痛く無かったと、喜んでいました。手術は男の先生でしたが、医者の方の腕の違いが分かりました。今も半年に一度の検診を受けています。一番デリケートな場所の病気です。ワクチンより女医さんを増やしてほしいです。

#### ●とても勉強になりました。

中学生の娘がいます。何だか怖い。というだけで、知識がなかったので、とても勉強になりました。ワクチンを打たないなら、定期的に検診を。そのためにはやはり若い方にも受診しやすいよう、ベッドで、女性看護師さんが対応して下さると、受診率がグッと上がると思います。ぜひ働きかけをお願いしたいです。今回のこのようなお話をぜひ、多くの方にも聞いてもらいたいです。今日はzoomで参加させてもらい、後半は娘も一緒に見る事ができました。本当にありがとうございました。

#### ●とても気になっていたことでした。

とても気になっていた事なので、企画して下さりありがとうございました。見たこともなかったリーフレットを手に出し、ありがたく感謝しています。私は、産婦人科の先生から若い患者さんが実際に亡くなった話も聞きました。だから子宮頸がんは早期発見で助かるという話だけを周りに伝えるという部分はどうかと思いました。双方の意見を聞いた上で、娘をもつママとして意見交換できるとより良かったなと思います。おしゃべりが気軽にできる雰囲気ではなかったのがちょっと残念でしたが、この企画を実行して下さり心から感謝しています。ありがとうございました。

#### ●今後は臨床医の意見や、ワクチン効果についても

今年、中学2年の娘に、市から届いた「子宮頸がんワクチン接種」の案内には、「副反応」について書かれていませんでした。気になっていたので学習会に参加しました。

学習会では以下のことがわかりました。

- ・「子宮頸がんの感染経路は性交渉によるヒトパピローマウイルスが原因」ということ
  - ・このウイルスは200種も型があり、ワクチンは、その内の最も罹患者が多い2種類に効果が期待されるもの
  - ・年齢が上がるほど、罹患率も上がる
  - ・ワクチンは、重篤な副反応を引き起こす例が国内外からも報告されており、そういった報告のあと、改良されたわけではないようだ
  - ・早期発見すれば治せる病気である
  - ・早期発見は、子宮頸がん検診を受けることで可能
- 今回の学習会では、「ワクチン案内」には書かれていない、この病気の罹患状況やワクチン副反応につ

いて知ることができました。結局のところワクチン接種は保護者や当事者の判断。祖母が「子宮頸がん」だったので、娘にはかかって欲しくありません。学習会では判断材料がいくつも提示され、また、ワクチン接種以外にも早期発見の手段があることがわかり、収穫が多かったです。感謝しています。一方で、臨床医の意見や、ワクチン効果についても聞きたかったです。「コロナワクチン」も同様ですが、ワクチンには効果と副反応があると思います。そのリスクの程度や割合と、効果を比べて、難しいけれど接種の判断をすべきだと思うので。

#### ●娘たちと子宮頸がんワクチンについて話せるいい機会に

長女（キャッチアップ接種）と次女に子宮頸がんワクチンの予診票が届き、以前と何か変わったところがあるのか、子どもたちにどう説明すればいいのかわかりたくて参加しました。

ワクチンの副反応で若い女性がまだまだ苦しんでいること、その苦しみを訴えているのに何も改善されずにまた積極的な接種が再開されたことに憤りを感じました。説明を聞いて、ワクチンよりも検診の有効性に納得です。20歳過ぎたら2・3年に一度の検診をするように娘たちに話しましたが、女性の看護師さんが検診できるようになるといいと、切実に思います。娘たちと子宮頸がんワクチンについて話せるいい機会になりました。私自身も検診を受けていこうと思いました。ありがとうございました。

#### ●弱い立場の人を守りたい

この国は弱い立場の人を守らないということを改めて実感しました。原発被害もなかったことになりつつあります。HPVワクチンは、また被害者が増えるのが目に見えているのに、認めようとしません。おかしい国です。千葉県白井市では、積極的勧奨をやめている間、予診票を親と子どもが健康課に来て説明を受けた上でないと渡していませんでした。HPVワクチン推進の立場の議員はワクチンを打たせたい保護者が「白井市はなぜ打たせないのか」と憤っていると言っていました。（推進の立場の議員曰く、同じ党に所属する議員のお嬢さんも被害者だったけれど、ある医師に出逢って治ったと話していたそうです。しかしながら同じく副反応を経験した方は、その医師を知らないと言っていました。）受診もセットだなんておかしい話。受診で防げるんだからどんな副反応が出るかわからないワクチンなんて打たないで受診を進めることこそやるべきことだと思います。今日はありがとうございました。

#### ★組合員さんから

臨床医をしていらっしゃる組合員さんから、ぜひ、読んで欲しいと、ご連絡をいただきました。婦人科腫瘍の診断治療に携わる立場から、防げるがんは防ぎたいという想いと共に、HPVワクチンのエビ

デンスなど、閲覧をオススメしていただきました。  
公益社団法人 日本産科婦人科学会；子宮頸がん  
HPVワクチンに関する正しい理解のために  
[https://www.jsog.or.jp/modules/jsogpolicy/index.php?content\\_id=4](https://www.jsog.or.jp/modules/jsogpolicy/index.php?content_id=4)

### ★まとめ

コロナ禍において、無事に開催でき、とても安堵  
しております。4月より、配布され始めたHPVワクチ  
ンの接種券が各家庭に届き始め、関心が高まってい

ました。何をどう判断して良いのか…、接種対象者  
を持つ保護者としての悩みは尽きないことと思いま  
す。今回の上映会&学習会では、データの見方、検  
索の仕方などを示して下さり、ワクチンのみなら  
ず、他に気になる事象についても、どのように情報  
を得るかなど、今後の学びにもつながるのではない  
か感じております。今後も、このような活動を通  
して、組合員と一緒に学びあい交流できるよう、努  
めたいと改めて感じた一日でした。

(常総生協・理事長 増本)

## 第118回 脱原発と暮らし見直し委員会 報告

2022年9月9日(水) Web会議 14時～15時半 組合員7人参加。  
Zoomを利用し、Web会議で開催しました。セシウム測定値、生協の土壌調査などについて情報交換しました。  
今回は参加者が少なく時間を短縮しました。

- 2か月分にしてはデータが少なくなりました。7、8月には東北が中心だったキノコからの検出は、秋の  
到来とともに関東でも再び増える気配です。茨城のイノシシ肉は高止まりしています。測って確認しま  
しょう。測定値10年のまとめも進めています。
- 震災から10年後の土壌調査について、雨模様が続く採取は進んでいません。3日くらい晴天が続いてほ  
しいです。
- 参加者が少なくなってきましたが、月1回の委員会の回数は減らさず1時間程度に短縮して継続すること  
になりました。

★次回は、2022年10/19(水)14時～15時Web会議の予定です。Web会議には生協からも参加できます。  
委員会はどなたでも自由に参加できます。  
参加希望の場合は常総生協HPの「組合員専用お問い合わせ」フォームから事前にご連絡ください。

## 組合員・生産者・職員の広場

### ○小林さんの黄金桃

とてもおいしかったです！適度な堅さとジューシー  
さで甘くて白桃より美味しくいただきました。来年  
が待ち遠しいです。

(Kさん)

この度は桃（白桃・黄金桃）をご利用頂きありがと  
うございました。一般の市場出荷は収穫から店頭まで  
4～5日要し、青いまま(未熟)出荷するのに対し、当  
農園ではギリギリまで完熟状態を見極めてお届けを  
しています。こうしたお届け状態に加え、今年の長野県  
は雨が多かった為、お届けした時点で「傷みがあっ  
た」というお問合せを複数頂きました。  
お詫び申し上げますと共に、来年はこうしたお声をふ  
まえ、天候と熟度を見極めながらお届けしたいと思  
います。  
引き続きよろしくお願いたします。

(小林農園)

### ○野菜の少量規格について

ネオマスカットは予想以上においしかったです。あ  
りがとうございました。大きい野菜は食べきれなく  
なった為、大根1/2本・キャベツ1/2本だけでなく、  
白菜1/4、キャベツ1/4があるとうれしい。どれも大  
きさによりますが…。

(Kさん)

ご意見ありがとうございます。今年度より大根・  
キャベツの少量規格の掲載をはじめました。今後も  
素材からの手作り調理を推進しつつ、状況に応じて

組合員が利用しやすい規格の見直しを進めてまい  
ります。

(商品部 小宮山)

### ○生産者との交流会について

産地見学会や有機農家のところへの援（縁）農の報  
告や感想を読みました。いいですね。楽しいだろう  
な。

うらやましい気持ちもしますが、私の今の(身体の)状  
態を考えると気軽に参加したいですと言えないの  
が・・・ちょっとさみしい気持ちになります。

こんな心身ともに元気が足りないけど、元気になり  
たい人たちも参加できそうな企画があれば良いなと  
思います。

(Nさん)

ご意見ありがとうございます。先週(9/26週～)配布して  
いるチラシに10月22日(金)10:00～「生産者プレゼン  
テーション会」の企画を掲載しています。これはオン  
ライン(zoom)で生産者の理念や生産現場・生産のこ  
だわりなどを伝え、組合員と交流する場となります。ま  
た、オンライン(zoom)が難しい方でも生協本部で視聴  
できますので、ぜひご参加いただければと思います。  
(供給部)

### ○はちみつドリンク柚子がおいしい！

藤井養蜂場さんの「はちみつドリンク柚子」がおい  
しいです！また是非扱ってください。

(Hさん)